

政務活動費支出簿

経費の範囲の項目	研修費
----------	-----

領収書 No	支出年月日	内 容	金 額	備 考
②	令和4年5月9日	令和4年度市町村議会 議員研修参加費	4,900	7,550円のうち (食費を除く)
②	令和4年5月9日	振込手数料	495	
④	令和4年6月13日	地方議員研究会 研修会 (Web研修会)	60,000	
④	令和4年6月13日	振込手数料	660	
		合 計	66,055	

②

全国研第155号  
令和4年4月13日

京都府 綾部市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所

学長 藤田 稔

滋賀県大津市唐崎二丁目1-3番10号

研修受講の決定について

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。  
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願ひします。

氏名	種清 喜之
コース名	令和4年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第1回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」
研修期間	令和4年5月18日（水）～ 5月19日（木）

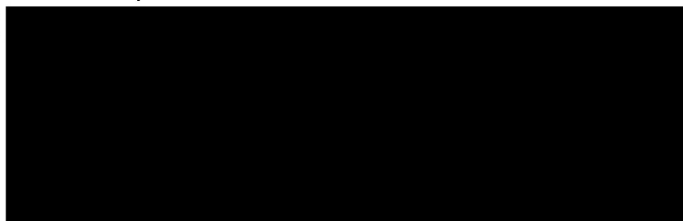
1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。  
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：7,550円 〈内訳〉  
研修費(@1,300) 2,600円  
~~食費 2,650円~~ 対象外、計4,900円  
研修生活動費 2,300円

(2) 指定期間：令和4年5月9日（月）～ 5月13日（金）

(3) 指定口座：



- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。  
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。  
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願ひします。

②

<ほくとしんぎん>キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。ご利用明細票を  
どうぞお確かめ下さい。裏面もあわせてご覧下さい。

お取扱日		取扱金庫・店番・通番	
04 05 09		16200827-0027	
お取引金融機関-お取引店		口座番号	
お振込		お取引金額	
		¥7,550*	
手数料	¥495	お取引後残高	
時刻	14:22	¥0*	
ページ		金種	0010000000000
振込依頼内容		おつり ¥1,955	
ご案内またはお振込み明細		受取人 サイセシヤウソク	
		ンシウサ イタン 様	
		依頼人 アヤハシキカイ ミンセイカイ	
		タネキヨ ヨシユキ 様	
TEL 0773-44-1405		印紙税申告納付につき宮津税務署承認済	

京都北都信用金庫

対象外 2,650円

# 受講証明書

団体名：京都府 綾部市

所属・氏名：綾部市議会 副議長 種清 喜之

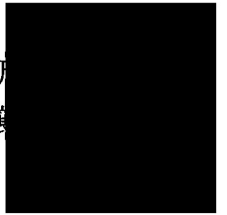
研修名：令和4年度市町村議会議員研修 [2日間コース]  
第1回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

期間：令和4年5月18日（水）～ 5月19日（木）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和4年5月19日

全国市町村国際文化研修所  
学長 藤田 稔



令和4年5月17日

綾部市議会議長 様

会派名 民 政 会  
代表者氏名 安 藤 和 明

### 研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

#### 記

1 日 程	令和4年5月18日（水）～5月19日（木）
2 行 先	全国市町村国際文化研修所
3 目 的	行財政の知識を深め、綾部市政の限られた財源の効果を最大化する施策の提案や行財政健全化の推進を図るため。
4 内 容	自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～
5 概算経費	7,550円（研修費2,600円、食費2,650円、研修生活動費2,300円）
6 参加議員名	種清 喜之
7 参考資料等	

令和4年8月31日

綾部市議会議長 様

会派名 民 政 会  
代表者氏名 安藤 和明

### 研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

#### 記

1 日 程	令和4年5月18日（水）～5月19日（木）
2 行 先	全国市町村国際文化研修所
3 目 的	行財政の知識を深め、綾部市政の限られた財源の効果を最大化する施策の提案や行財政健全化の推進を図るため。
4 内 容	自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～
5 支出経費の内訳と金額	7,550円（研修費2,600円、食費2,650円、研修生活動費2,300円）
6 参加議員名	種清 喜之
7 活動成果の概要、所見	① 自治体決算の基本と実践 民間企業は決算重視だが、営利目的ではない自治体にとっては一年の行政サービスの内容を決める当初予算の方が重要視されている。しかし、予算に対して適正に事業実施・予算執行されているのか。また成果・効果が得られたのかをチェックし、次年度以降の予算編成の指針とすることが重要。 ※ポイント 決算を用いた財政診断を意識すること。臨時財政交付金

	<p>は借金であることを忘れずに。経常経費は慎重に審査を。</p> <p>② 行政評価を活用した決算審査  行政評価を規定する国法はなく、実施・非実施は自治体の自由。実施する際は、目的を明確にすることが重要。  （市民に対する行政の説明責任の徹底。市民本位の効率的で質の高い行政の実現及び成果重視の行政への転換。等の目的を掲げる自治体が多い）目的が弱いと行政評価が形骸化してしまう自治体も少なくない。また、KPI やEBPM を取り入れることも重要。  藤枝市をモデルに、決算の議会事業評価及び提言の重要性やその提言内容が次年度当初予算に反映されているか予算のチェックの重要性について。</p>
<p>8 成果物資料 等</p>	<p>別紙参照（受講証明書）</p>

④

令和4年6月4日(土)

京都府綾部市議会  
種清喜之様地方議員研究会  
CKセミナー事務局  
電話 050-6868-9678  
(平日9～12時、13～17時)  
FAX 050-6868-9679

## 受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。  
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。  
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。  
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。  
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。  
資料、USBデータ、領収証は、お振込み確認後、開催後一週間以内に郵送いたします。  
データの無断転載等にご遠慮願います。

## 記

お申込み講座	金額	備考
① 7月19日(火)10時～森講師【博多】自治体財政の基礎的理解のために	¥15,000	不参加
② 7月19日(火)14時～森講師【博多】財政基礎歳入編	¥15,000	不参加
③ 7月20日(水)10時～森講師【博多】財政基礎歳出編	¥15,000	不参加
④ 7月20日(水)14時～森講師【博多】財政健全化のための基礎的課題	¥15,000	不参加

領収書宛名：綾部市議会 民政会 様  
ご請求額：¥60,000  
【お振込み口座】  
お届け先：



4

<ほくとしんきん>キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。ご利用明細票を  
どうぞお確かめ下さい。裏面もあわせてご覧下さい。

お取扱日 04 06 13 取扱金庫・店番・通番 16200827-0031

お取引金融機関・お取引店 □座番号

お振込		お取引金額
		¥60,000*
手数料	¥660	お取引後残高
時刻	14:50	¥0*
ページ	金種	007000000000
振込依頼内容		おつり ¥9,340

ご案内またはお振込み明細



依頼人 アヤハシキカイ ミンセイカイ  
タネキヨ ヨシユキ様  
TEL 0773-44-1405

印紙税申告納  
付につき宮津  
税務署承認済

京都北都信用金庫

令和4年7月18日

綾部市議会議長 様

会派名 民 政 会  
代表者氏名 安 藤 和 明

### 研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

#### 記

1 日 程	令和4年7月19日（火）～7月20日（水）
2 行 先	USBデータ送付形式
3 目 的	行財政の知識を深め、綾部市政の限られた財源の効果を最大化する施策の提案や行財政健全化の推進を図るため。
4 内 容	自治体財政の基礎的理解と財政健全化について
5 概算経費	60,000円（@15,000円×4講座）
6 参加議員名	種清 喜之
7 参考資料等	

令和4年8月31日

綾部市議会議長 様

会派名 民 政 会  
代表者氏名 安藤 和明

### 研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

#### 記

1 日 程	令和4年7月19日（火）～7月20日（水）
2 行 先	USBデータ送付形式
3 目 的	行財政の知識を深め、綾部市政の限られた財源の効果を最大化する施策の提案や行財政健全化の推進を図るため。
4 内 容	自治体財政の基礎的理解と財政健全化について
5 支出経費の内訳と金額	@15,000円×4講座
6 参加議員名	種清 喜之
7 活動成果の概要、所見	① 自治体財政の基礎的理解のために 自治体財政の原則および財政と家計を比較し基本は同じであることなど、自治体財政の基本について ② 財政基礎（歳入編） 自治体の税金、地方交付税と臨時財政対策債、国庫支出金、地方債とその他の借金について ③ 財政基礎（歳出編） 個々の事業とともに財政全体を見る重要性や歳出をみる場合の注意点について

	<p>④ 財政健全化のために基礎的課題</p> <p>財政の持続可能性は赤字にならないことで保たれるという考えをベースに、黒字・赤字の視点、財政破綻の足音を察知する方法、経常収支比率の基礎、健全化判断比率や健全性を見るポイントについて</p>
<p>8 成果物資料 等</p>	<p>別紙参照（各講座の研修資料表紙4枚）</p>